



ビックアイ、パブリック<7830>をMBOで非公開化



ビックアイ（名古屋市）は、家具メーカーのパブリックに対して公開買い付け（TOB）を実施すると発表した。パブリックの取締役である大嶋秀紀氏と大嶋紀元氏はビックアイの株主・取締役であり、買い付けはパブリックの経営陣によるMBO（経営陣による買収）となる。

パブリックは、自社ブランドの家具を企画・開発から生産・販売まで一貫して行うメーカーとして事業を拡大、順調に推移してきた。しかし米国に端を発する金融不安や主要原材料の高騰などの環境悪化により2008年3月期には減収に転じ、厳しい状況下に置かれていた。事業を継続するためには、株式を非公開化することが最善の手段と判断した。

TOBの買付価格は1株当たり225円。TOB公表前営業日の終値159円に対して約41.51%のプレミアムを加えた。

TOBの買付予定数は115万9637株で、買付額は最大6億700万円。買付予定数に基づく買付代金は2億6000万円。

公開買付期間は2009年8月11日から9月24日までを予定している。